

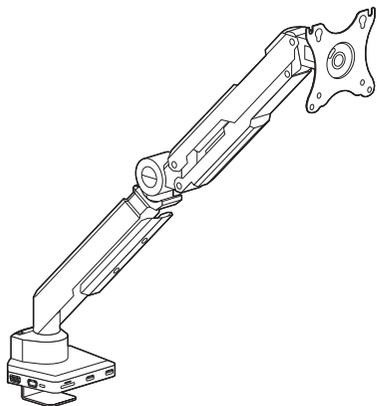
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

★用意していただくもの……プラスドライバー、電動ドリル
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

完成図



対応VESA取付け穴ピッチ
100×100mm
75×75mm

▲ 注意 ▲

VESA取付け穴ピッチ75×75mmのディスプレイを取付ける場合は必ず大人2人以上で行ってください。

▲ 注意 ▲

指などを挟まないように十分ご注意ください。
組立て時のケガ等を防ぐために、手袋の着用をおすすめします。

▲ 注意 ▲

ディスプレイを取付ける時にプラスドライバー、毛布などが必要です。ご注意ください。

▲ 注意 ▲

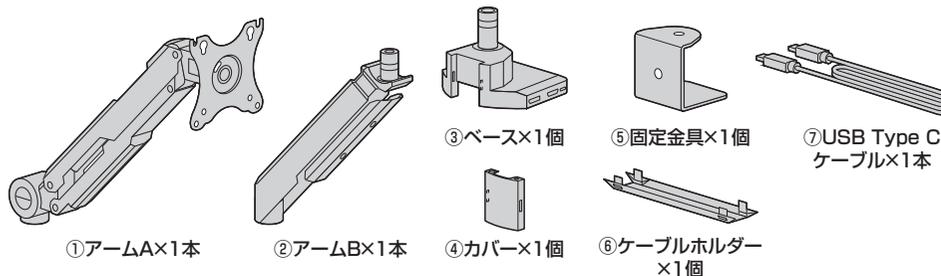
グロメット固定をする場合に電動ドリルが必要です。ご注意ください。

▲ 注意 ▲

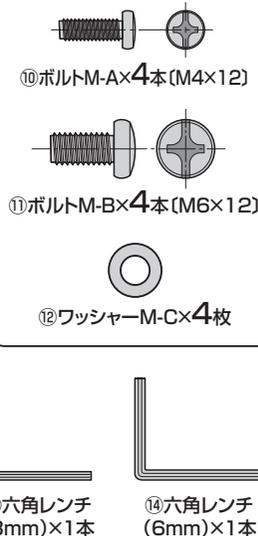
ディスプレイの取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。
必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどをご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

組立て部品

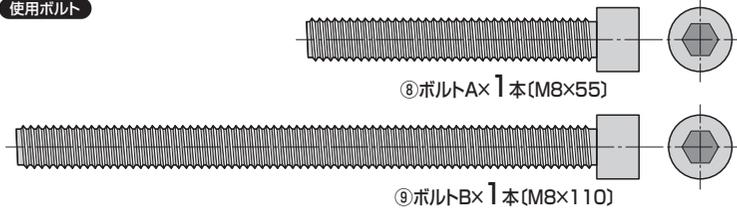
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-LA066BKなど)と下記の部品番号(①~⑭)と部品名(カバーなど)をお知らせください。



ディスプレイ取付けボルトセット

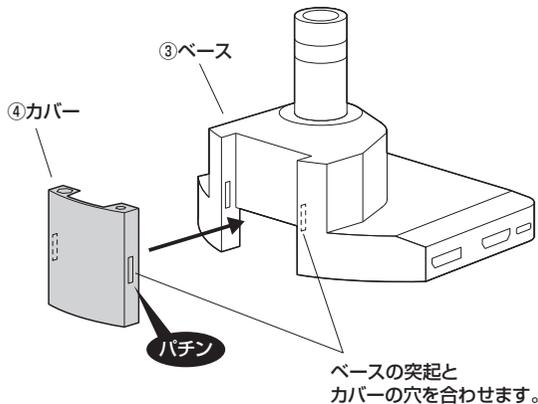


使用ボルト

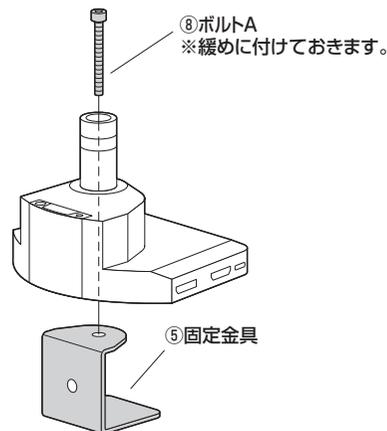


クランプ固定の場合

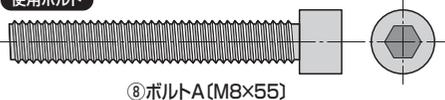
1 ベースにカバーを取付けます。



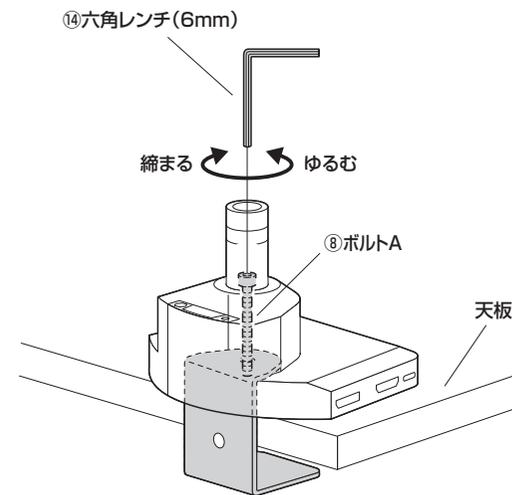
2 ベースに固定金具を取付けます。



使用ボルト



3 天板にベースを取付けます。



グロメット固定の場合

1 ベースにカバーを取付けます。

③ベース
④カバー
パチン
ベースの突起と
カバーの穴を合わせます。

2 天板に穴を開けます。

ドリルを使い、 $\Phi 10\text{mm}$ の貫通穴を開けます。

※厚さ15~55mmの板に取付け可能
電動ドリルなど
70mm以上
40mm以上
天板など
設置場所

3 天板にベースを取付けます。

⑨ボルトB
⑬六角レンチ(6mm)
⑥固定金具
※図のネジ穴を
使用します。

使用ボルト
⑨ボルトB(M8×110)

アーム・ディスプレイの取付け

1 ベースにアームBを取付けます。

①ベースにアームBを差し込みます。

②アームB
差し込む
③ベース

② 抜け止めネジを締めます。

抜け止めネジ
締める
⑬六角レンチ(3mm)

2 アームBにアームAを取付けます。

①アームBにアームAを差し込みます。

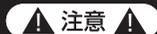
①アームA
②アームB
差し込む

② 抜け止めネジを締めます。

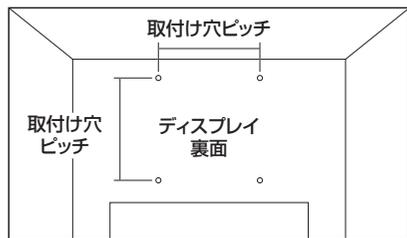
抜け止めネジ
締める
⑬六角レンチ(3mm)

3 アームAにディスプレイを取付けます。

<ディスプレイの取付け穴ピッチを確認します>

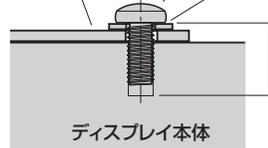


ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。
スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。



<ボルト選定時の注意点>

- ⑩ボルトM-Aまたは⑪ボルトM-B (厚み約2mm)
- ⑫ワッシャーM-C (厚み約1mm)



ボルトの長さを選ぶ際は、
ブラケットの厚み+
ワッシャーM-Cの厚みを
加味してください。

<ボルトの太さ、長さに関する注意>

・ボルトが太すぎたり、長すぎたりするとディスプレイを破損する場合があります。
また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。
取付けに適したボルトの太さ、長さは各ディスプレイによって異なります。
必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、適切な太さ、長さのボルトを使用してください。
・付属のボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切な太さ、長さのボルトをご用意ください。

<ねじ穴ピッチ75×75mmの場合>

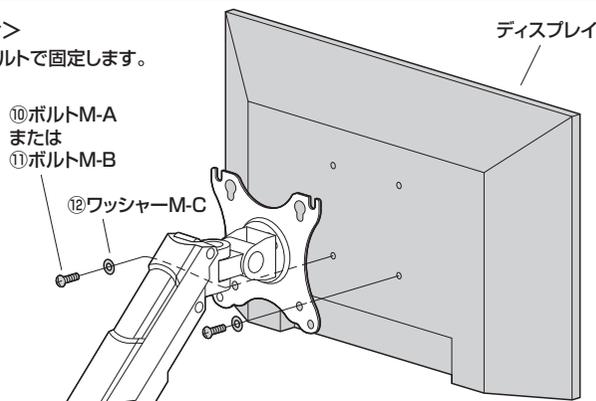
①ディスプレイの下側2ヶ所のねじ穴をボルトで固定します。



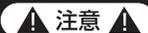
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



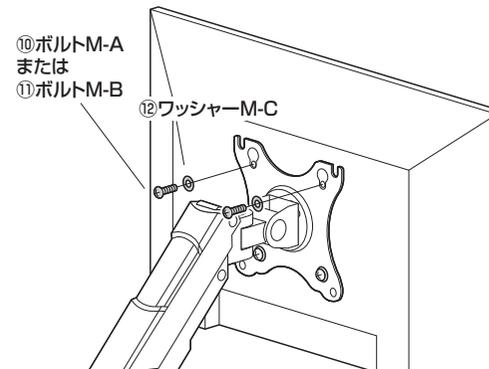
2本のボルトで固定した後も
ディスプレイを支えたまま、次の
作業を行ってください。



②ディスプレイの上側2ヶ所のねじ穴をボルトで固定します。

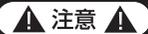


この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



<ねじ穴ピッチ100×100mmの場合>

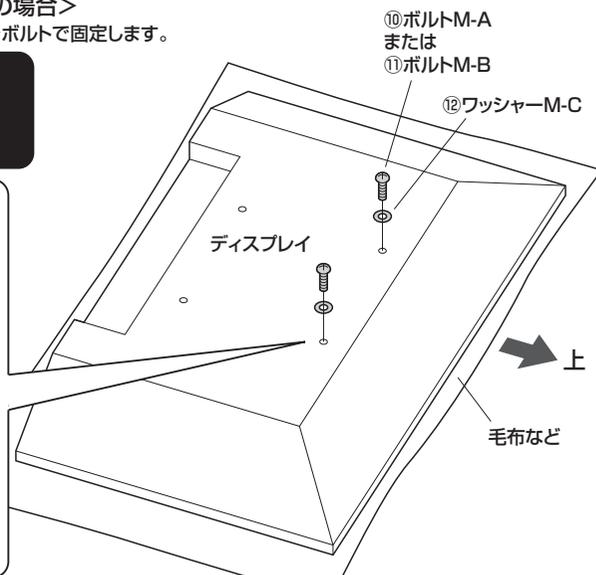
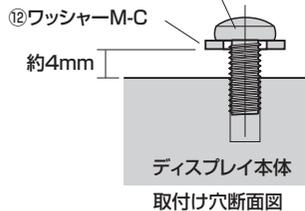
①ディスプレイの上側2ヶ所のねじ穴をボルトで固定します。



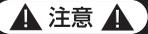
毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。

ボルトはワッシャーM-Cとディスプレイの間に4mm程度のすき間が空くように緩めに付けておきます。

- ⑩ボルトM-Aまたは⑪ボルトM-B

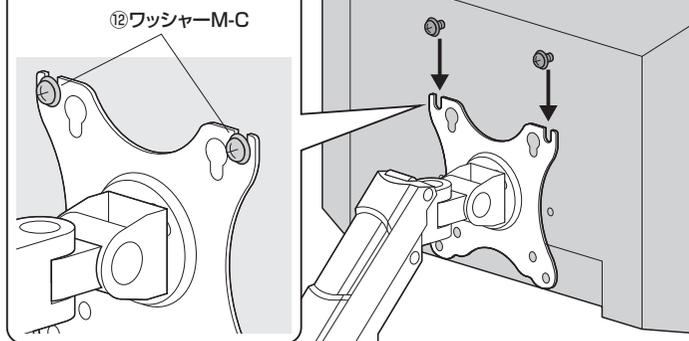


②アームAのブラケット部にボルトをひっかけます。



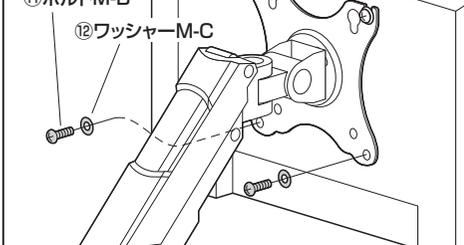
指などを挟まないように十分ご注意ください。

ワッシャーM-Cはブラケットの後側になります。



③下側2ヶ所をボルトで固定します。

- ⑩ボルトM-Aまたは⑪ボルトM-B

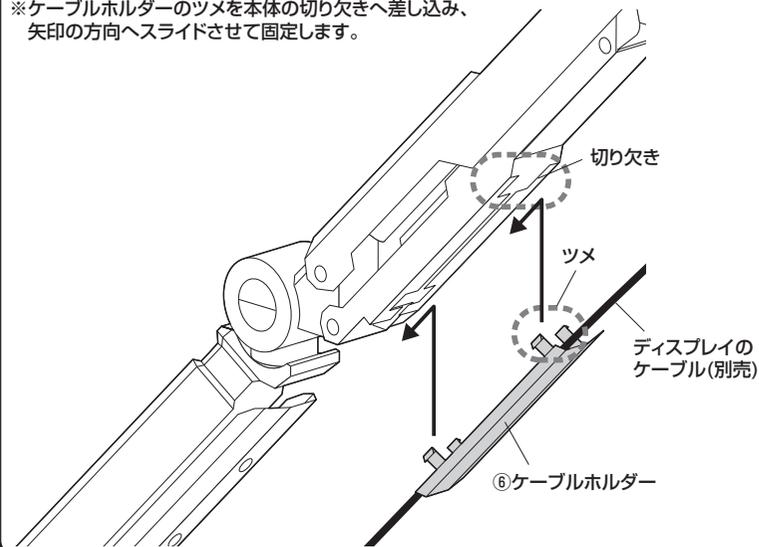


注意 最後に全てのボルトをしっかりと締め付けます。

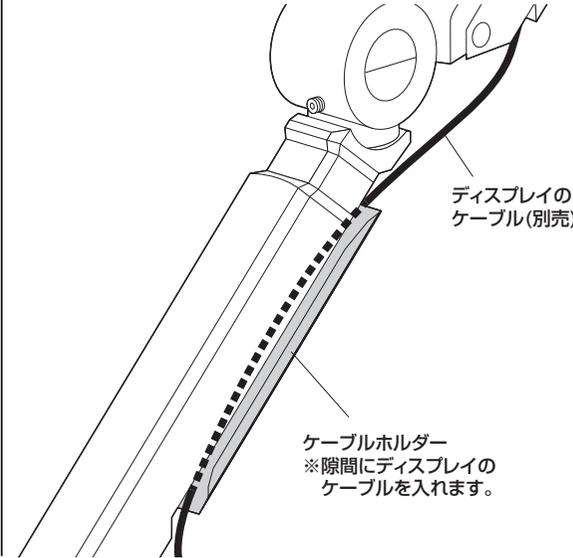
アーム・ディスプレイの取付けの続き

4 ケーブルホルダーにディスプレイのケーブルを通します。

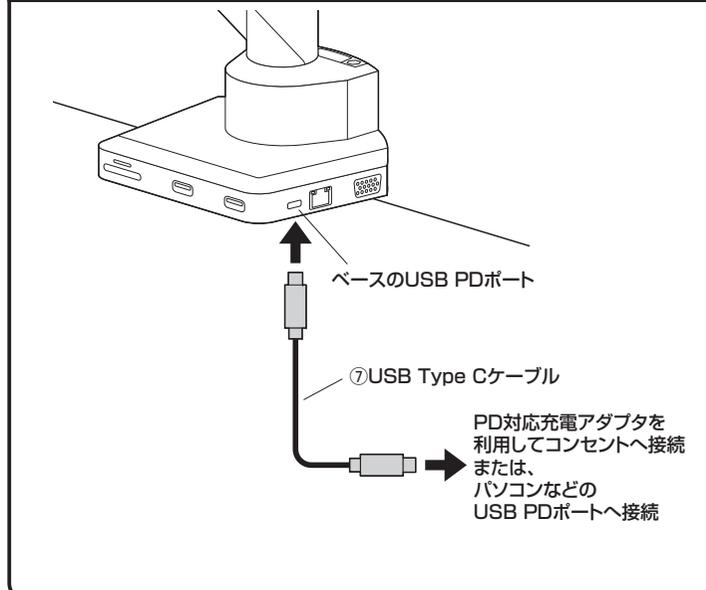
- ①ケーブルホルダーにディスプレイのケーブル(別売)を通して、本体にはめ込みます。
 ※ケーブルホルダーのツメを本体の切り欠きへ差し込み、矢印の方向へスライドさせて固定します。



- ②アームBのケーブルホルダーにディスプレイのケーブルを入れます。

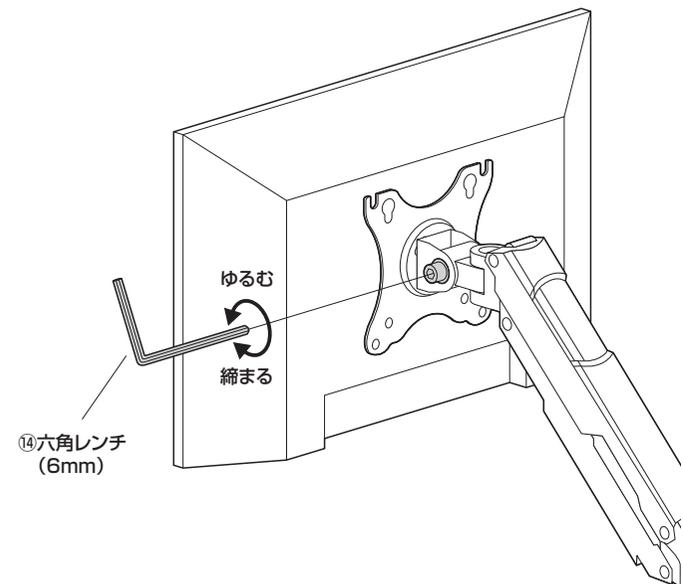


5 ベースのUSB PDポートに付属のUSBケーブルを接続して完成です。



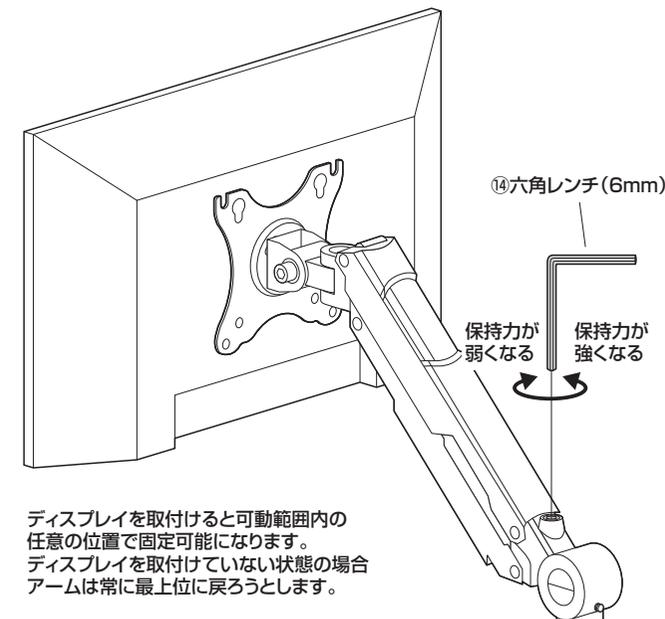
アームの動きの調節方法

ディスプレイの角度は六角レンチ(6mm)でボルトを回して調節します。



アームの保持力の調節方法

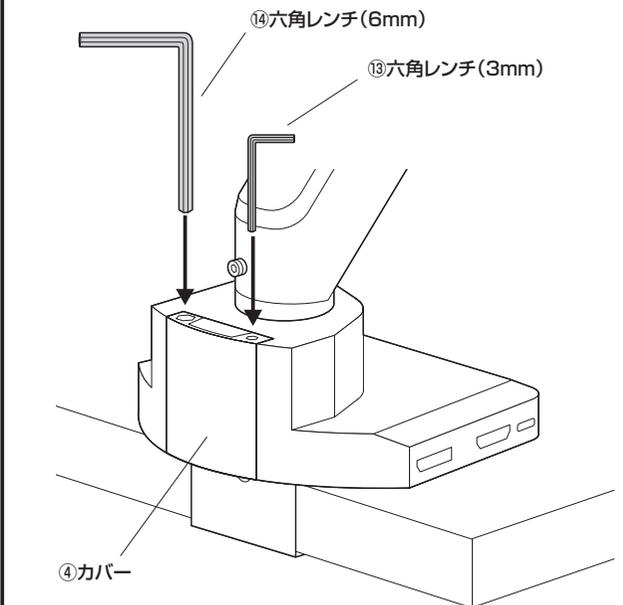
取付けるディスプレイに合わせてアームの保持力の調整ができます。



ディスプレイを取付けると可動範囲内の任意の位置で固定可能になります。ディスプレイを取付けていない状態の場合アームは常に最上位に戻ろうとします。

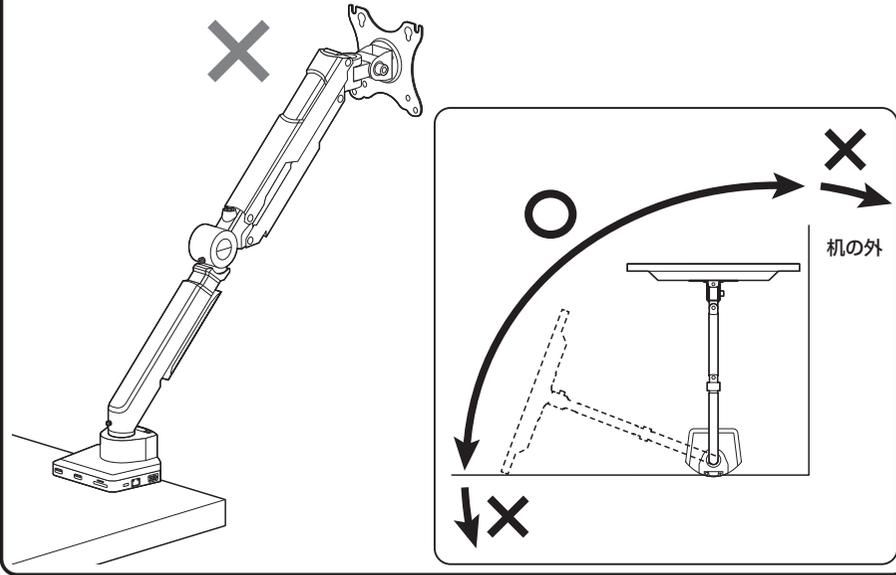
六角レンチの収納方法

カバーの穴に六角レンチを収納できます。

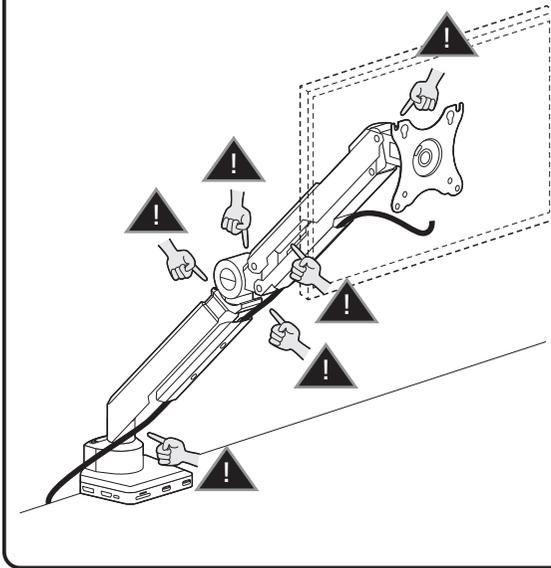


安全の為に注意していただく点

落下する恐れがあるので、天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。



可動部分で指などははさまないように注意してください。

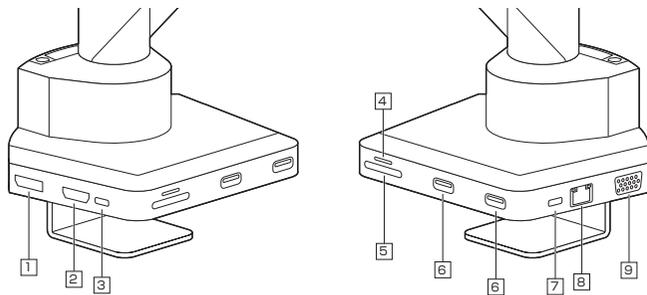


その他

- アームには耐荷重以上の機器を取付けないでください。
- アーム部に物を置かないでください。
- 本製品を取付けた机を移動させないでください。
- ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ホコリや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品に触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

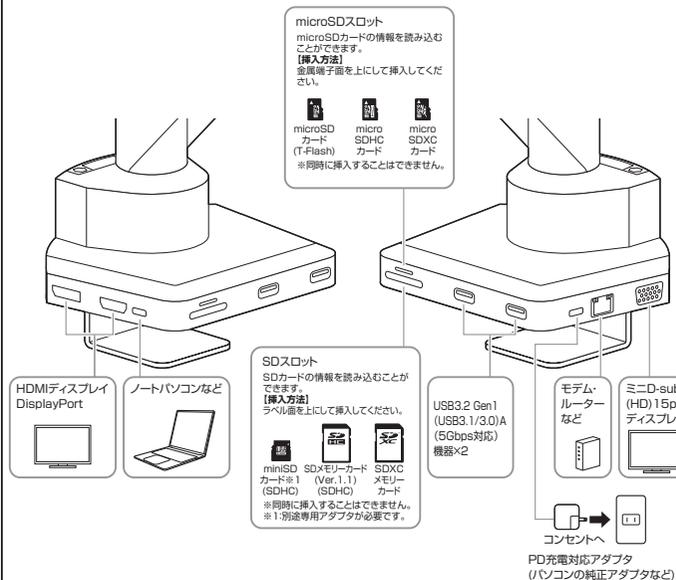
以上の点に注意して取扱ってください。

ドッキングステーション部の名称と働き



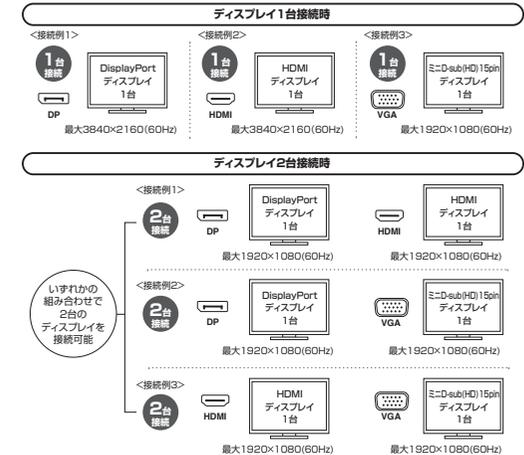
| | | |
|---|--|--|
| 1 | DisplayPort出力(4K/60Hz) | DisplayPortディスプレイを接続 |
| 2 | HDMI出力 | HDMIディスプレイを接続 |
| 3 | パソコン接続 USB3.2 Gen1 Type-Cポート PD対応(60Wまで) | パソコンのUSB Type-Cポートと接続(USB PDに対応しており最大60Wまで出力可能) |
| 4 | microSDカードリーダー | microSDメモリーカード対応スロット |
| 5 | SDカードリーダー | SDメモリーカード対応スロット |
| 6 | USB3.2 Gen1(USB3.1/3.0)Aポート | USBデバイス(マウス、キーボード、プリンター、USBカメラ等) |
| 7 | USB PDポート | パソコンに付属する純正PDアダプタ等を接続することで、MacBookやWindows/パソコンを充電することができます。 |
| 8 | RJ-45ポート | ルーターのLANポート、インターネット接続回線と接続 |
| 9 | ミニD-sub(HD)15pin出力 | ミニD-sub(HD)15pinディスプレイを接続 |

接続例



ディスプレイの接続について

| <最大解像度> | ディスプレイ1台接続時 | ディスプレイ2台接続時 |
|-------------|-----------------|-----------------|
| HDMI | 3840×2160(60Hz) | 1920×1080(60Hz) |
| DisplayPort | 3840×2160(60Hz) | 1920×1080(60Hz) |
| VGA | 1920×1080(60Hz) | 1920×1080(60Hz) |



同時に3台のディスプレイ接続には対応していません。

- macOS, Mac OSは拡張モードをサポートしていません。
- Windows OSのみMSTモード(拡張モード)に対応しています。
- macOS, Mac OSは2台までの外部ディスプレイにミラーリング出力が可能です。

表示画面が点滅する場合はリフレッシュレートを下げてください。

接続手順(Windows)

初めて本製品を接続する際はドライバーの適用に時間がかかります。
接続後はむやみにケーブルを抜かず、認識が完了するのをおまちください。

接続手順

- 1.本製品に、使用するディスプレイ/USB機器/LANケーブル/オーディオデバイスなどを接続します。
※各機器を接続するケーブルは付属していません。
- 2.PD給電をする場合は、本製品にUSB Type Cケーブル(PD給電用)とACアダプタを接続し給電します。
※本製品にはUSBアダプタ+USB Type Cケーブル(PD給電用)は付属していません。
- 3.本製品に接続したUSB Type-CケーブルでパソコンのUSB-TypeCポートに接続します。
- 4.Windows/パソコンで本製品をご使用の場合、ドライバーソフトウェアなどのインストール作業はありません。
パソコンと接続後、自動的に本製品が認識され映像出力の開始と各USBデバイスが認識されます。

正常に認識・動作しているかを確認する

接続後、本製品が正常に認識されているかを確認することができます。

- 「コントロールパネル」→「デバイスマネージャー」を表示してください。
- 右記枠内の「USB Audio Device」、
「Realtek USB GbE Family Controller」、
「Realtek PCIe CardReader」、
「汎用モニター(認識モニタ品番)」
が正常に認識され「！」が出ていなければ正常です。



Macパソコンへの接続

初めて本製品を接続する際はドライバーの適用に時間がかかります。
接続後はむやみにケーブルを抜かず、認識が完了するのをおまちください。

接続手順

- 1.本製品に、使用するディスプレイ/USB機器/LANケーブル/オーディオデバイスなどを接続します。
※各機器を接続するケーブルは付属していません。
- 2.PD給電をする場合は、本製品にUSB Type Cケーブル(PD給電用)とACアダプタを接続し給電します。
※本製品にはUSBアダプタ+USB Type Cケーブル(PD給電用)は付属していません。
- 3.本製品に接続したUSB Type-CケーブルでパソコンのUSB-TypeCポートに接続します。
- 4.Macパソコンで本製品をご使用の場合、ドライバーソフトウェアなどのインストール作業はありません。
パソコンと接続後、自動的に本製品が認識され映像出力の開始と各USBデバイスが認識されます。
ただしLANポートのみ手動での設定が必要になります。

ネットワークの設定(Mac)

1 「ネットワーク」を開く

Dockなどから「システム環境設定」を開き、「ネットワーク」をクリックします。



2 ネットワークインターフェースの追加メニューを開く

「+」マークをクリックし、ネットワークインターフェースの追加メニューを開きます。



3 設定する

1.インターフェースの項目で「USB 10/100/1000 LAN」を選択します。
サービス名は自由に付けることができます。(例:100-LA066BK)

本製品を接続してから「USB 10/100/1000 LAN」が表示されるまで時間がかかる場合があります。



2.上記設定ができたら、「作成」をクリックします。

3.先画面のサービス一覧に、名前を付けたサービスが追加されます。その後、画面右下の「適用」をクリックします。



4.数秒後、サービスが有効になり、追加したサービス名が接続済みになれば通信が開始されます。

サウンドの設定(Mac)

「システム」→「サウンド」をクリックします。
サウンド関連の設定が可能です。
USB Audio Deviceの項目を調整します。



ディスプレイの設定(Mac)

1 「ディスプレイ」を開く

Dockなどから「システム環境設定」を開き、「ディスプレイ」をクリックします。



2 設定する

本製品に接続されたディスプレイが表示されます。
配置項目を選択し、画面位置・解像度を設定してください。
※ディスプレイは拡張ディスプレイ・ミラーモードの設定が可能です。



正常に映像出力されない場合

- 1.本製品にHDMIケーブル・DisplayPortケーブルを接続し通电されていることを確認してから、再度本製品とパソコン間を同梱のUSB Type-Cケーブルで接続してください。
- 2.パソコンの外部出力設定を有効にしてください。(Windows/パソコンの場合[Fn]キー+「F7」キーなど)
- 3.ディスプレイとの接続で変換アダプタなどをご使用の場合は一度HDMI接続のディスプレイでお試ください。
- 4.HDMIケーブル・DisplayPortケーブルをできるだけ短いケーブルでお試ください。
- 5.ディスプレイのリフレッシュレートを下げてください。

Q&A

Q1)使用中に画面が薄んだり一瞬消えたりする。
A1)表示するWEBページ・インターネット回線の込み具合、USB給電電力が不安定な場合など様々な要因で症状が発生することがあります。これらは原因を特定することが難しく回避することが難しい状態です。製品の不具合・故障ではございませんのでご了承くださいませようお願い致します。

Q2)本製品に接続されたディスプレイで動画再生が正常にできない。
A2)本製品に接続されたディスプレイをプライマリ設定にしない状態で動画再生を行うと正常に動作しない場合があります。本製品に接続されたディスプレイをセカンダリ設定にしてください。

Q3)拡張モードにしている際、カーソルが表示されない。
A3)ディスプレイや本製品を接続していない場合でも、パソコンは拡張モード状態になっており、マウスカーソルは拡張ディスプレイ側に移動していることがあります。本製品およびディスプレイを接続し、拡張ディスプレイに表示させるか、移動先のマウスを動かしてプライマリ側のディスプレイにカーソルを戻してください。

取扱上のご注意

- 本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり異臭がした場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。
- 雷が鳴っているときに、本製品やケーブルに触れないでください。
 - ▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品のカバーを分解しないでください。
 - ▲故障や感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触れないでください。
 - ▲本製品がパソコンに接続されているときに、感電する恐れがあります。
 - ▲本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
 - ▲感電や火災、故障の原因となる場合があります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となる場合があります。
- 本製品を水分や蒸気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲故障・感電などの原因となる場合があります。
 - ▲火災や故障の原因となる場合があります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲落下により故障・破損の原因となる場合があります。
- 本製品のケーブルを引っ張るときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となる場合があります。
- 本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉で挟まないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げないでください。
 - ▲火災や故障の原因となる場合があります。
- 本製品のお手入れをする場合には、ペンチやハンマーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
 - ▲塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。取扱い説明書で乾拭きしてください。
- 本製品の使用、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損については補償いたしません。
- ▲定期的なバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用に作られております。日本国外では使用できません。

製品に関するお問い合わせ
製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。
CC/AJ/TT080

仕様

| 共通仕様 | |
|--------------|---|
| インターフェース規格 | USB仕様 Ver3.2 Gen1 (USB3.1/3.0)準拠(USB2.0/1.1上位互換) |
| 電源 | バスパワー ※PD給電時は別途PDアダプタが必要です。本製品の消費電力は最大15Wです。そのため45W出力のUSB PDアダプタ接続時はパソコンに対し30Wの給電となります。60W出力のUSB PDアダプタを接続した場合は45Wの給電となります。(理論値) |
| 環境条件 | 動作温度範囲(℃):0℃~40℃、動作湿度範囲(%) :5%~85%RH |
| 映像出力部 | |
| コネクタ形状 | HDMI、DisplayPort、VGA(ミニD-sub15pin) |
| 対応解像度 | HDMI-ディスプレイ1台接続時 最大3840×2160(60Hz) ディスプレイ2台接続時 最大1920×1080(60Hz) DisplayPort-ディスプレイ1台接続時 最大3840×2160(60Hz) ディスプレイ2台接続時 最大1920×1080(60Hz) VGA-ディスプレイ1台接続時 最大1920×1080(60Hz) ディスプレイ2台接続時 最大1920×1080(60Hz) |
| デュアルディスプレイ出力 | HDMI、DisplayPort、VGA(ミニD-sub15pin) |
| LANポート部 | |
| 規格 | IEEE 802.3(10BASE-T Ethernet) IEEE 802.3u(100BASE-TX Fast Ethernet) IEEE 802.3ab(1000BASE-T) |
| 通信モード | フルデュプレックス/ハーフデュプレックス |
| アクセス方式 | CSMA/CD |
| ポート構成 | RJ-45ポート(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T)Auto-MDIX、AutoNegotiation対応 ※通信速度についてUSB3.2 Gen1(3.1/3.0)接続時のみ1000BASE-Tに対応します。1000BASE-Tでの通信をご利用になる場合には、接続するハブやモデム、ケーブルなどの機器も1000BASE-Tに対応している必要があります。 |
| USBハブ部 | |
| インターフェース規格 | USB仕様 Ver3.2 Gen1(USB3.1/3.0)準拠(USB2.0/1.1上位互換) |
| コネクタ形状 | USB3.2 Gen1(USB3.1/3.0) Type-Cコネクタ メス×1 USB3.2 Gen1(USB3.1/3.0) Type-Cコネクタ メス×1 (PD3.0) USB3.2 Gen1(USB3.1/3.0) Aコネクタ メス×2(ダウンストリーム) |
| 通信速度 | 5Gbps、480Mbps、12Mbps、1.5Mbps |
| 供給電流 | USB3.2 Gen1(USB3.1/3.0) Type-Cポート/最大100W(20V/5A) ※ACアダプタは付属しません USB3.2 Gen1(USB3.1/3.0) Aコネクタ1ポートあたり最大1500mA ※USB Type-Cポートを搭載し、DisplayPort Alternate Modelに対応しているパソコンでご使用いただけます。 本製品はパソコン本体のUSB Type-Cポートに直接接続してください。USBハブ、増設のUSBポートではご利用いただけません。 ※本製品はUSB PD(Power Delivery)対応ですが、全てのUSB3.2 Type-C搭載機器(PD対応)には対応していません。 ※本製品の取外し・接続に関して基本的にプラグアンドプレイには対応しておりますが、まれにUSB認識のタイムアウトエラーにより正常に表示しない/動作しない場合があります。再度抜き差ししお試ください。 これは本製品の不具合・故障ではありません。 ※本製品はWindows OS/Mac OSが動作している状態で使用するものです。システム起動時やBIOS画面では動作しません。(表示しません) ※対応機種、対応接続機器・環境の場合であっても正常に動作しない場合がございます。 ※macOS、Mac OSは拡張モードをサポートしていません。 ※Windows OSのみMSTモード(拡張モード)に対応しています。 ※macOS、Mac OSは2台までの外部ディスプレイにミラーリング出力が可能です。 ※USB PD対応機器の充電時や、本製品をセルフパワーハブとして使用する場合は、別途USBPDアダプタをご用意ください。 |

制限事項

- 本製品はパソコン本体のUSB3.2 Gen1 (USB3.1/3.0) Type-Cポートに直接接続してください。USBハブ、増設のUSBポートではご利用いただけません。
- 4K解像度での出力はディスプレイが4K解像度に対応しており出力するコンテンツも4K解像度に対応している必要があります。
- 本製品はUSB PD(Power Delivery)対応ですが全てのUSB3.2 Gen1 (USB3.1/3.0) Type-C搭載機器(PD対応)には対応していません。
- 本製品の取外し・接続に関して基本的にプラグアンドプレイには対応しておりますが、まれにUSB認識のタイムアウトエラーにより正常に表示しない/動作しない場合があります。再度抜き差ししお試ください。これは本製品の不具合・故障ではありません。
- 本製品はWindows OS/macOS/MacOSが動作している状態で使用するものです。システム起動時やBIOS画面では動作しません。(表示しません)
- 対応機種、対応接続機器・環境の場合であっても正常に動作しない場合がございます。

保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間中で故障が起きた場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間中でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などご購入された場合。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償いたしません。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を発送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

| シリアルナンバー | | サンワサプライ株式会社 | |
|----------|-------------|-------------|-------|
| 品番 | 100-LA066BK | | |
| お名前・ご住所 | | | |
| お客様 | | | |
| 販売店 | TEL | | |
| 保証期間 | 1年 | お買い上げ年月日 | 年 月 日 |

※必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381